夢を持って

05.9.15　丸本文紀

１、　　自己紹介
２、　　なぜ「くまもと阪神」ができたか。
３、　　経営について
① 顧客満足、社員満足、利益の追求。資本、人材、信用の蓄積。
② 儲かる企業と儲からない企業の差は経営者の「利益」というものに対する考え方の差ではないか。
③ 管理会計の重要性。売上を最大限に経費を最小限に。生活をする為の給与以外は徹底削減。

４、仕事とは何か。企業の経営理念と個人の生きる信念について。
①企業は何のために存在するのか、人は何のために生きるのか。
②企業の目的とは経営理念の実践。
③人が生きる目的とは何か、幸せになりたいから。
④幸せな人生を送ること。人間の幸せとは「愛する人の喜ぶ顔を見ること」
大きく言えば、社会のお役に立つ人間になる。
⑤自己実現とは、現在の夢に向かって生きること。ゴールは無い。常に前進。
⑥仕事の報酬とは目に見える報酬と目に見えない報酬がある。
⑦結果として得られるものの収入、地位、自ら求めるもの能力、仕事、成長。
⑧能力、腕を磨く喜び。王、松井、イチロー、プロフェッショナルとしての力、覚悟
狭き門より入れ。近道、広き門は無い。
⑨いかにして腕を磨くか、ナレッジ（専門知識）よりスキル（職業的な知恵）へ、「師匠」「メンター」を　見つけること。スキルは直伝。「呼吸」「バランス感覚」次に「着眼」と「反省」
⑩仕事の報酬は仕事。「製品」「サービス」を「作品」として残す。画家の残す絵画、音楽家の音楽、　建築家の建築、陶芸家の陶芸。次の報酬はもっと高い目標の仕事。
⑪いかに良き仕事を残すか。仲間との「共同作品」「共感」が不可欠。「志」のある仕事。
⑫仕事の最高の報酬は「人間としての成長」＝「心の世界に処する力」
⑬一つは「心の世界を感じる力」「心の世界に働きかける力」人の気持ちを理解し、人のこことの痛み　を理解できて、人に良い影響を与え、人を良い方向に導き、人を幸せに出来る力。人の喜びを自ら　の喜びとする力。